

1. 利尻礼文サロベツ

指定：1974年9月20日

2つの島と湿原からなる日本最北の国立公園。海上にそびえる利尻岳、礼文島の断崖の高山植物群落、サロベツ原野の湿原と砂丘林など、多様な景観が楽しめる。

2. 知床

指定：1964年6月1日

知床半島に残された原生自然の公園。ヒグマ、オオウシ、トドなど多様な野生動物が生息する。海域は冬には流氷で閉ざされる。平成17年7月に世界自然遺産に登録された。

3. 阿寒摩周

指定：1934年12月4日

森と湖と火山の公園。マリモで知られる阿寒湖を始め、3つのカルデラ湖と周囲を囲む針葉樹林が美しい景観を誇る。鳥類が多く生息。温泉が各所に湧出。

4. 釧路湿原

指定：1987年7月31日

日本最大の湿原。約200種の植物が生育しタンチョウやイトウ等の希少動物も生息する。湿原を蛇行する釧路川は、カヌーツアーが盛ん。

5. 大雪山

指定：1934年12月4日

北海道の屋根、大雪の山々からなる日本最大の国立公園。2000mを越える山上には湿原や高山植物群落が発達し、秋の紅葉が見事。

6. 支笏洞爺

指定：1949年5月16日

洞爺湖、支笏湖2つのカルデラ湖と、羊蹄山、有珠山などの活火山からなる公園。定山溪、登別など有名な温泉地もあり、多彩な利用が楽しめる。

7. 十和田八幡平

指定：1936年2月1日

日本を代表する溪流美の十和田湖・奥入瀬、広葉樹の樹海や高山植物群落の八幡平等の地域からなる。古くからの湯治場も点在する。

8. 三陸復興

指定：1955年5月2日

青森県の無島から宮城県の牡鹿半島までの約250kmにわたる公園。北部の海岸は豪壮な大断崖がつづき、南部は優美に入り組んだリアス海岸。ウミネコ、オオミズナギドリなど海鳥の繁殖地にもなっている。東日本大震災により被災した三陸地域の復興に貢献するために、2013年5月24日に再編成された。

9. 磐梯朝日

指定：1950年9月5日

山岳信仰で名高い出羽三山を始め、朝日・飯豊連峰、磐梯山と湖沼群など、山と森と湖が美しい。ブナ林が多く、カモシカ、ツキノワグマの生息地でもある。

10. 日光

指定：1934年12月4日

日光東照宮の歴史的建築、山上の避暑地中禅寺湖畔など多様な表情を合わせ持つ公園。首都圏に近くアクセスしやすい。

11. 尾瀬

指定：2007年8月30日

尾瀬ヶ原や田代山山頂に代表される湿原景観、燧ヶ岳や会津駒ヶ岳に代表されるオオシラビソやブナ、タケカンバといった森林景観がみられる。

12. 上信越高原

指定：1949年9月7日

関東の分水嶺に連なる山と高原の公園。大岩壁で知られる谷川岳や活発な火山活動の浅間山の他、志賀高原に代表される高原などが特徴である。スキー場や温泉が多く、レジャーや保養に多くの人が訪れる。

13. 秩父多摩甲斐

指定：1950年7月10日

古い地層の山が多く、ブナ、コメツガ、シラビソなどの自然林が見られる。首都圏平野部に流れる川の源流域にあたり、豊かな森林と渓谷は都会の人々の憩いの場となっている。

14. 小笠原

指定：1972年10月16日

東京の南方約1000kmに浮かぶ亜熱帯の海洋島。父島、母島など大小30余の島から成り、海域にはザトウクジラが訪れる。オガサワラオコウモリを始め固有の動植物が多く、平成23年6月に世界自然遺産に登録された。

15. 富士箱根伊豆

指定：1936年2月1日

湖や樹海に囲まれてそびえ、世界文化遺産に登録されている富士山、火山群と火口原と湖を持つ箱根、山々と海岸の自然が楽しめる伊豆半島。南方の海には、各々の個性を持つ伊豆七島が連なる。

16. 中部山岳

指定：1934年12月4日

日本を代表する山岳公園。白馬岳、立山、槍ヶ岳など3000m級の急峻な高峰が連なる。上高地や立山は、夏季、雄大な山岳景観を求めて多くの人々が訪れる。

17. 妙高戸隠連山

指定：2015年3月27日

妙高山、飯縄山などの火山と戸隠山、雨飾山などの非火山が連なり、多様な山々が密集した公園。堰止湖である野尻湖はナウマン象の化石発掘でも有名。天の岩戸伝説の戸隠神社など文化的にも興味深い。

18. 白山

指定：1962年11月12日

信仰の山白山とその山麓からなる公園。高山植物の宝庫として、植物研究の歴史も古い。ブナを主とした広葉樹林が広がり、カモシカなどの哺乳類や猛禽類が生息。

19. 南アルプス

指定：1964年6月1日

3000m級の山々が連なる山岳公園。長いアプローチをいとわない登山者の公園である。高標高まで針葉樹の厚い森林に覆われ、山頂にはハイマツや高山植物の群落も見られる。

20. 伊勢志摩

指定：1946年11月20日

出入りの多い海岸線が優美な景観を作る志摩半島と日本古来の信仰や伝統のシンボル伊勢神宮からなる。神宮の奥山は神宮林として保護され、シイ、スギ、アカマツの自然林が広がる。

21. 吉野熊野

指定：1936年2月1日

紀伊半島中央の山岳地帯とそこを貫く熊野川の渓谷、及び海岸からなる公園。桜と史跡の吉野山、修験道の道場大峯山脈、熊野三山が名高い。全域が濃密な森林に覆われている。

22. 山陰海岸

指定：1963年7月15日

近畿・中国地方の日本海沿岸約75kmの海岸公園。洞門、洞窟など変化に富んだ海岸と透明な海の景色が美しい。砂漠のような景観の鳥取砂丘には、独特の植物も見られる。

23. 瀬戸内海

指定：1934年3月16日

約3000の島々から成る瀬戸内海に広がる公園。穏やかな海に重なりあうように島々が浮かぶ。白砂青松の浜辺、段々畑や伝統的集落など人の生活と自然が一体となった風景が特徴。

24. 大山隠岐

指定：1936年2月1日

中国地方の最高峰大山、高原に牧野が広がる蒜山、大小180の島々が集まった隠岐諸島、出雲大社がある島根半島、草原が広がる三瓶山一帯からなる。

25. 足摺宇和海

指定：1972年11月10日

四国西南部の海の公園。複雑な海岸線と島々が生み出す北部（宇和海）の繊細な風景と、断崖が続く南部（足摺地域）の豪壮な景観が対照的。黒潮に洗われ、サンゴなど海中景観も豊か。

26. 西海

指定：1955年3月16日

九州北西部の島々からなる海の公園。平戸島から九十九島へ連なる200を超える島々が多島海を形成し、夕景が美しい。東シナ海に浮かぶ五島列島も250以上の島々からなる。

27. 雲仙天草

指定：1934年3月16日

島原半島中央の雲仙地域は1990年の火山活動で有名な普賢岳や温泉で知られる避暑地。その南に広がる天草諸島は大小120の島々からなる景勝地である。

28. 阿蘇くじゅう

指定：1934年12月4日

火山と草原の公園。巨大なカルデラ地形を成す阿蘇とドーム型火山が連なるくじゅう。斜面に広がる草原は、野焼きや放牧等によって人々が維持してきたもの。動植物の固有種も多い。

29. 霧島錦江湾

指定：1934年3月16日

霧島地域は20以上の火山が集まり、火口湖、噴気現象が見られる他、温泉が楽しめる。錦江湾地域は始良カルデラとその南縁に位置する桜島や、亜熱帯植物が多く生育する佐多岬、複成火山の開聞岳がある指宿地区からなり、火山活動を起源とする景観が特色の公園。

30. 屋久島

指定：2012年3月16日

平成5年12月に世界自然遺産に登録され、海岸から九州最高峰の宮之浦岳(1,936m)までの植生の垂直分布や、ヤクスギを含む原生的な天然林で知られる。

31. 奄美群島

指定：2017年3月7日

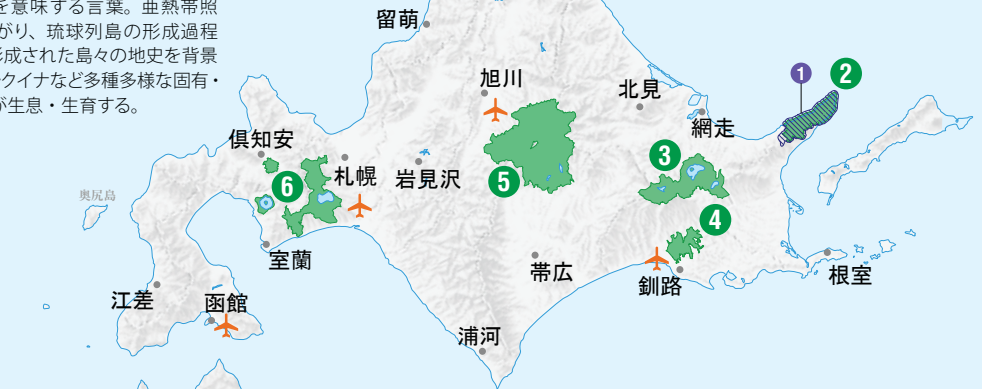
九州と沖縄の間に位置する8つの有人島からなる公園。アマミノクロウサギなど多種多様な固有・希少動植物が集中して分布する亜熱帯照葉樹林のほか、世界的北限に位置するサンゴ礁、マングロープや干潟等多様な自然環境を有する。

32. やんばる

指定：2016年9月15日

「やんばる」とは、「山々が連なり森の広がる地域」を意味する言葉。亜熱帯照葉樹林が広がり、琉球列島の形成過程を反映して形成された島々の地史を背景に、ヤンバルクイナなど多種多様な固有・希少動植物が生息・生育する。

34 Parks

国立公園のプロフィール


国立公園の仕組み

国立公園は、日本を代表する自然の風景を守り伝えていくための制度です。公園内では、法律に基づいて自然環境に影響を与える行為の規制が行われるとともに、歩道やビジターセンターなどの利用施設の整備や荒廃した自然環境の再生事業が実施されています。現在、全国で34地域が指定され、合計面積は219万ヘクタール（陸域）、国土面積の5.8%を占めています。国立公園の指定・管理は環境省の所管で、全国の国立公園でレンジャーと呼ばれる職員が管理に携わっています。日本の国立公園内には、国有地だけでなく、公有地、民有地も含まれていて、農林業などに利用されているところも少なくありません。また、国有地も大半は国有林であり、公園専用の土地は限られています。このため関係政府機関、地方自治体、住民、NGO等とのパートナーシップが重視されています（各国立公園の面積は陸域の面積）。

国立公園ホームページ URL <http://www.env.go.jp/park/>

国立公園の土地所有区分

